

中学校1年～3年（選択） ここちよい人間関係

自分も相手もここちよく 「顔の見えないコミュニケーション」

1 ねらい

お互いの表情や声の調子、ジェスチャー等が見えないコミュニケーション（SNS等）における課題を理解し、自分たちの力で人間関係の問題を未然に防ぐために必要なスキルを身に付ける。

2 本時で目指す生徒の姿

- (1) SNS（インターネット上のコミュニケーション）で起こりやすい誤解やトラブルについて理解している。
- (2) 誤解をされやすい表現について、誤解されないための表現を考えインターネット上の適切なコミュニケーションを考えている。

3 準備

使用するシート

ア ワークシート【p.221】

イ 振り返りシート【p.230】

4 展開

学習活動	留意点
1 「ここちよい人間関係」について確認する。 【2分間】	○SNSを使用していない生徒も、高校生の利用率から考えるよう促す。
2 本時のねらいを理解する。【3分間】 ○SNSで起こったトラブルについて考える。 A：今度の日曜日に、Cの家に遊びに行きた い。 B：私も行きたい。 C：何で来るの？ ※この後、AとBから連絡がなくなってしま いました。どうしてでしょう。	○SNSでは思いが伝わらない危険性があり、相手を怒らせてしまうことがあることに気付かせる。 ○Cは悪い意味で発していないことをおさえる。 ○「なに」と「なん」と発音するのでは、意味合いが変わることに気付かせる。
・Cはどういう交通手段で来るの？っていう意味で言ったんだけど、来ないでって意味に感じたんじゃないかな。 誤解されないためには、どうすれば良いだろう。	○「なに」と「なん」と発音するのでは、意味合いが変わることに気付かせる。
3 どう表現すれば良いか考える。【10分間】 ○「何で来るの」はどのような意味に考えられ	○表情や口調が分からないと感情が伝わりにくいこ

<p>るだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「どうして来るの？来ないでよ」っていう意味と「交通手段を聞く」意味があると思う。 ・交通手段を聞いていたりのいたら、「自転車で来る？」とか「親に送ってもらうの？」とか詳しく聞いた方がいい。 ・相手がイメージできるように文の後に自転車のマークがあつてもいいかも。 	<p>とをおさえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○絵文字やスタンプを使っても、どのような意味でとるかは受け手次第である。教師の誤解をしたり、されたりした経験を語つても良い。 ○何度も文を読み直し、試行錯誤している生徒を称揚する。
<p>4 誤解をされやすい表現について考える。 【18分間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ワークシートの誤解されやすい表現を、どのように誤解されるのか、誤解されないためにはどう表現すれば良いのだろう。 <p>※複数の意味をもつため、取り違えが起こる場合があり、言葉を足し、丁寧に説明する必要があることをおさえる。</p>	<p><u>〔イントネーションによって意味が変わる言葉〕</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・かわいくない 「似合っていない（否定）」と「かわいいよね（共感を求める）」 <p><u>〔声のトーンや言い方、ジェスチャーにより意味が変わる言葉〕</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・いいよ 「しなくていいよ（断る）」と「分かりました（了解）」 ・おかしい 「変な人（否定）」と「面白い人（賞賛）」 ・やばい 「全然笑えない（否定）」と「楽しい、すごい、おいしい（賞賛）」 ・「わかった」等、短い返事 何が分かったのか相手次第では、違う捉え方をする。
<p>5 伝え合う。【10分間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○グループで発表する。 ○全体で伝え合う。 ○（時間がある場合は…）コミュニケーション能力が高い生徒は、日頃から誤解されないために意識しているこつがある。それを聞く。または、誤解された実体験や、それをもとに気を付けていること等を聞く。 	<p>◇（ねらいにせまったく姿）どのように誤解されるか理解し、誤解されないための表現を考えている。</p>
<p>6 振り返りをする。【7分間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○インターネット上での適切なコミュニケーションで必要なことを伝え合う。 ・自分の言葉を読み返して、伝わるような表現になっているか送る前に確認した方がいい。 ○振り返りシートに今の気持ちを書く。 ・誤解をされる言葉があることが分かった。そういう視点で自分の文を読み返したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニケーションツールとして便利である反面、相手の様子が分からないと（非言語や声のトーン等）面と向かって話しているより伝わらないことをおさえる。

中学校1年～3年(選択)ここちよい人間関係 自分も相手もここちよく「顔の見えないコミュニケーション」

年 組 番 名前

■誤解されやすい表現について考えよう。

「□□さんの服、かわいくない」

(誤解されるマイナスの意味)

〈誤解されないためには、こんな表現をするといいよ!〉

「いいよ」←「もう一個ボールを持っていくね。」に対しての返事

(誤解されるマイナスの意味)

〈誤解されないためには、こんな表現をするといいよ!〉

「□□さん、おかしい」

(誤解されるマイナスの意味)

〈誤解されないためには、こんな表現をするといいよ!〉

「給食のカレー、やばい」

(誤解されるマイナスの意味)

〈誤解されないためには、こんな表現をするといいよ!〉

「わかった」←「明日遊ぶことができるようになった。」に対しての返事

(誤解されるマイナスの意味)

〈誤解されないためには、こんな表現をするといいよ!〉

落ち着いて考えてみよう…



振り返りシート 【プログラム：】

年 組 番 名前 _____

1 自分のこととして取り組みましたか。

1	2	3	4
まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	すこしあてはまる	とてもあてはまる

2 自分や友達の考えを大切にしましたか。

1	2	3	4
まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	すこしあてはまる	とてもあてはまる

3 この授業で大切にしたいことやこれからの生活に役立てたいことなどを書いてください。